

遠藤ひろし

地域振興と県政発展



遠藤浩の信条、「地域の振興は、県政発展の基礎。」直面する課題解決に対して真摯に取り組んでいます。歴史に学び、先人を敬う政治は、新たな課題に対しても柔軟な対応をいたします。

ごあいさつ

市川三郷町にお住いの皆様におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

昨年末に示された「ダイナミックやまなし総合計画」に基づき、平成28年度予算も審議され新たなスタートラインに立っています。投資型の事業に注目しこれからの山梨の在り方を方向付ける重要な1年となります。大いに期待をし、全力で取り組んでまいります。

山梨人材の育成については、特に、力を入れて行きたいと思います。子どもから大人まで、一貫とした山梨人材を育成する仕組みが構築できるよう取り組み、地域の活性化を導きだしたいと思います。

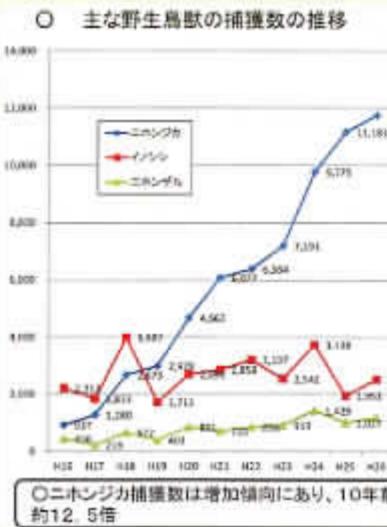
地域の振興は県政発展の基礎。「地域振興と県政発展」が達成できますよう取り組んで参りますので、今後ともご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



●黄志芳 民進党幹部
(元外交部長)



●山梨県と台湾との交流拡大に向けたキャンペーングを実施。(28年1月)



県議会での活動



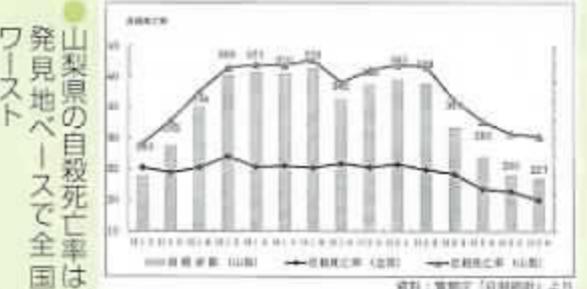
自民党・県民クラブ所属議員（28年1月）



自殺対策の取り組みを会派で研究（28年1月）



ハガキサイズに切り取り、切手を貼らずに投函してください。



●自殺対策条例案作成委員会



27年6月に設置された自殺対策条例案作成委員会



おもてなしキャンペーン（28年1月甲府駅）

地域においての活動



大塚にんじん収穫祭（27年12月みたまの湯）



市川三郷町成人式典（28年1月歌舞伎文化公園）



総務委員会県内調査（28年1月大木県警ヘリポート）



市川三郷町消防団出初式（28年1月町民グラウンド）



市川小卒業証書づくり（28年1月市川小学校）

平成26年4月からスタートした峠南医療センターです。公営企業法全部適用により、独立採算性と権限が強まりました。平成26年度決算において、7億円余の赤字を計上しましたが、富士川病院の病棟再開により赤字額が減少しつつあります。今後は、経営改善計画の推進により好転するよう取り組んでいきます。

◆峠南医療センター

山梨県は、発見地ベースの自殺死亡率が全国ワーストで、住所地ベースにおいても上位にあります。このような状況を打開するため、また、包摂ある地域社会を目指し、命の大切さを確認し合えるよう「自殺対策条例」を議員発議（全国初）いたしました。

薬用植物は、輸入に依存されていましたが、国内の安定的な確保が求められています。県は、今後の、新たな農業戦略として栽培適正、品種選定などの研究を始めました。今後、地域としても検討し、産地形成に役立てられるよう試験栽培をしている薬用植物園を視察調査いたしました。

薬用植物は、輸入に依存されていましたが、国内の安定的な確保が求められています。県は、今後の、新たな農業戦略として栽培適正、品種選定などの研究を始めました。今後、地域としても検討し、産地形成に役立てられるよう試験栽培をしている薬用植物園を視察調査いたしました。

薬用植物は、輸入に依存されていましたが、国内の安定的な確保が求められています。県は、今後の、新たな農業戦略として栽培適正、品種選定などの研究を始めました。今後、地域としても検討し、産地形成に役立てられるよう試験栽培をしている薬用植物園を視察調査いたしました。

薬用植物は、輸入に依存されていましたが、国内の安定的な確保が求められています。県は、今後の、新たな農業戦略として栽培適正、品種選定などの研究を始めました。今後、地域としても検討し、産地形成に役立てられるよう試験栽培をしている薬用植物園を視察調査いたしました。

2月定例県議会 一般質問

1. 人材の育成と確保について

(1) 國際化や情報化が進む現代社会において、自立して生きていくためには金融経済教育は重要だ。県の中高生に対する金融経済教育の現状と取り組みは。

(2) 社会で活躍できる能力を育成するためには、地域の伝統産業などと合致した実践的、体験型学習などの充実が重要だ。キャリア教育をどのように取り組むのか。

(3) 2020年度より大学入学センター試験が廃止され、新入試制度の導入が予定されている。県では、高大接続改革の動きどのように考え、どう取り組もうとしているか。

(4) 社会的、経済的理由などから学力の二極化が指摘されている。義務教育段階での学習の定着が課題だ。基礎学力が不足する高校生への対応は。

(5) 大村先生のノーベル賞受賞を契機として新たな基金を創設し、次代を担う研究者を育成することだが、今後どのような支援を実施していくのか。

(6) 県内企業の経営イノベーションのため、昨年12月にプロフェッショナル人材戦略拠点を設置した。どのように人材を確保していくのか。

2. 指定管理施設・県出資法人について

(1) 指定管理施設及び県出資法人について、適切な指導監督、指定管理期間、役員の高齢化・任期の長期化について、今後どのように取り組んでいくのか。

(2) 山梨県立青い鳥福祉センター青い鳥成人寮の内部留保金について、土地・建物の譲渡について検討していくことであった。今後の進め方にについて伺う。

(3) 富士北麓駐車場は、民間活力が十分生かされていない。芝生の管理状況が好ましくないと指摘があったどのように取り組むのか。

(4) 山梨県住宅供給公社の未収金について、第二次改革プランを策定し、未収金の回収に成果が見られる。特別委員会後の取組状況と今後の見通しは。

ハガキサイズに切り取り、切手を貼らずに投函してください。

ご意見や
ご相談を
お寄せください。

ハガキサイズに切り取り、
切手を貼らずに投函して
ください。



遠藤浩事務所

西八代郡市川三郷町市川大門一五六六八一

4093890

郵便はがき

http://www.yamagata-gv.jp/